



府中町放課後児童クラブ

また、徘徊探知システム事業や家族介護慰労金支給事業など、高齢者福祉サービスの取り組みにも力を入れていました。今後、研修成果を松前町議会活動に活かしていきます。



産業建設常任委員会

研修目的

町並み整備事業と公営住宅建替え事業について

研修地

△北海道松前町
まつまえ

研修結果

活性化を視点とし、街並み整備事業や公営住宅建替え等について研修しました。

研修先松前町は、徳川幕藩体制の時代に北海道で唯一藩が置かれ、ニシンをはじめとした産物の北前船による貿易で発展した城下町で、歴史ある町です。「歴史を生かす街並み整備モデル地区」の指定を受け、地区内に残る歴史的資源を活用しながらまちづくりを進めています。平成14年には「まちづくり協定」を締結し、通りの延400メートル区間の改良工事は、建物は和風イメージで統



武家屋敷風町営住宅

一感を持たせ、空間ある調和の取れた街並みの形成を図り、観光客や地元買物客、住民が歴史性を感じることで協働して快適で暮らしやすい

い住環境づくりに取り組んでいました。人口は約11,000人、面積は当町の約14倍で、町営住宅数は393戸、我が町より多く、耐用年数を経過した住宅は176戸と全体の44%あり、早急な建替えや改善が課題であるとのことでした。町では、「まつまえ町公営住宅ストック総合活用計画」を策定し、具体的な建替えや計画的な修繕に取り組んでいました。特に建替えにあたっては、高齢者世帯の増加を踏まえバリアフリー仕様のほか、雪国特有の対策、また歴史を活かすまちづくりと連携し、木造平屋建て、武家屋敷風の建物にするなど、景観に配慮した町営住宅の



町並みイメージ図

建設をしていました。前向きな取組みの一方で、厳しい財政事情の中で建築費が割高になるなど考えなければならぬ課題も多くあるとの事でした。有意義な研修でした。